プリント基板試作用手動はんだ印刷機 LPKF ProtoPrint S4

Laser & Electronics



プリント基板試作のための SMT はんだ印刷機

プリント基板試作で再現性の高いはんだ印刷を

PCBに小さなSMD部品を実装する場合には、はんだペーストを正確な位置に塗布することが大切です。このはんだ印刷機を使用すると、さまざまなランド形状にも1回のはんだ塗布で確実かつ迅速に印刷することが可能です。

LPKF ProtoPrint S4は、正確なはんだ印刷をするための手動はんだ印刷機です。プリント基板の試作や少ロットの片面・両面印刷に適しています。また、ProtoPrint S4はステンレス製のマスクを使用します。搭載されているクランプフレームでステンレス製、またはポリイミド製のマスクを装着することができます。

LPKF のはんだ印刷機は、高い位置精度、SMD ファインピッチ印刷、印刷の高さ調整、そしてステンシルフレームのすばやい着脱を実現しています。フラットなテーブルには下から基板を支えるマグネットを取り付けることができるため多様なサイズの印刷が可能です。また、基板位置はX, Yおよび θ 軸を3つのマイクロメータねじで微調整することが可能です。

ソフトウェア LPKF CircuitPro を使用して、PCB レイアウト データからポリイミドフォイルマスク用の最適化されたはん だ印刷データを作成することができます。ぜひ LPKF Proto-Mat を使用してポリイミドフォイルマスクを作成してみてください。メタルマスクが無くてもすぐにはんだペーストを印刷することが可能です。



LPKF Edition SMT ProtoPrint S4

重量	20 kg (44 lbs)
装置寸法 (W x H x D)	540 mm x 360 mm x 170 mm (21.3" x 14.2" x 6.7")
装置精度	± 10 µm (± 0.4 mil)
テーブル調整 X/Y, 🛭	±7 mm; ±2° (±0.27"; ±2°)
スキージ	手動 (金属 or ゴム)
Z軸高さ調整	0 mm - 22 mm (0" - 0.86")
最小マスクサイズ	100 mm x 100 mm (3.9" x 3.9")
最大マスクサイズ	395 mm x 280 mm (15.5" x 11")
最大基板サイズ	300 mm x 250 mm (11.8" x 9.8")
最大印刷範囲	300 mm x 240 mm (11.8" x 9.4")